



地域安全対策ニュース

栄地区歓楽街でぼったくり被害が多発！



ぼったくりの手口・特徴

① 発生実態

場所：名古屋市中区栄地区
時間：午後9時頃から翌午前5時頃まで
件数：約150件の相談（H26.8～H27.8）
金額：約6,000万円の請求
（最高請求額約360万円）

② 一元客・泥酔客を狙い打ち

いわゆる一元客や泥酔客を狙い、客引きが声を掛け、安価な値段を説明しながら風俗店へ案内



③ 注文方法・料金請求

ホステスが客にドリンクをねだる。席料、ホステスドリンク、氷代（1個3,000円の請求も!!）、TAX、週末加算など、1人当たり数十万～数百万を請求（最高で1人360万円の請求）



④ ぼったくり＝客引き

客引きを利用した人がぼったくりに遭っています。



！ ぼったくりの対策

① 客引きを利用しない！

客引きを利用すると『ぼったくり』に遭います。

② 注文時、必ず料金を確認する！

知らないうちに何百万円も飲んだことに!!



万一、ぼったくりに遭ってしまった場合には...

不当な請求には応じず、警察に通報してください。
なお、愛知県弁護士会で、『ぼったくり被害対策弁護団』を結成し、各種相談に応じています。